

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後の家 伊勢		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 15日		2026年 1月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	46	(回答者数) 45
○従業者評価実施期間	2025年 12月 15日		2026年 1月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している。	担当職員だけでなく、日々関わる全職員が児童の様子を共有し、計画の改善案を出せるようにしている。	意見を出しやすい雰囲気作りに努める。
2	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげている。	実施した改善内容を掲示や会議で共有し、「意見が反映されている」ことを職員が実感できるようにしている。また、保護者等の外部評価をコーディネーターを通じて共有している。	改善内容を法人内の事業所でも展開し、全体の資質向上を図る。
3	活動プログラムの立案をチームで行っている。	こどもの得意・不得意を踏まえ、無理なく参加できるプログラムをチームで考えている。	毎月開催している会議で、プログラムの更なる改善を図る。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者評価より職員の配置数や専門性は適切であるか「わからない」というご意見があった	一瞬一瞬の行動をフォローできるよう約2人に1人の指導員(保育士、教諭、児童指導員等)を配置している また理学療法士を配置し、専門的支援を実施している	職員の配置数や専門性を保護者に向け周知していく
2	保護者評価より非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか「わからない」というご意見があった	毎月防災レク週間を実施しているが、利用回数が少ない 児童の保護者には周知が徹底できていない	取り組み内容をコーディネーターを通じて保護者に伝えていく
3			